

事務事業マネジメントシート(令和 5年度実績と令和 6年度計画)

令和 6 年 8 月 23 日 更新

事務事業名		菊池広域連合運営負担金事業						☐ マニフェスト関連 ☐ 全庁横断課題関連 ☐ 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政 策	1 自治の健康						所属部	総務部	課長名	坂井 竹志
	施 策	2 行政改革の推進						所属課	総務課	担当者名	上妻 里香
	施策の柱	3 計画的な施策・事業の推進						所属班	総務・男女共同参画班	(内線)	1228
予算科目		会計一般	款 2	項 1	目 1	事業連番 11027	根拠法令	地方自治法第292条の2			
終了、開始年度		☐ 5年度で終了 ☐ 5年度から開始						事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始年度 18 年度) ☐ 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	管内の共通する課題を解決するために設立した菊池広域連合の管理運営や、火葬場・し尿処理場の運営を行うため、負担金を支払う事務である。平成10年4月から、菊池管内の市町村に共通する課題を、広域的に共同処理するために開始された。平成17年2月から消防業務、平成19年4月から障害者自立支援業務が追加され、現在8事務が行われている。平成24年度より無縁仏納骨堂費が追加された。令和5年度よりごみ処理費が追加された。
【業務の流れ】	広域連合の負担金（のうち管理費）の納入事務、同文議決議案等の上程に係る事務を行う。
【主な予算費目】	【款】 2 総務費 【項】 1 総務管理費 【目】 1 一般管理費 【節】 1 9 負担金補助及び交付金 【細節】 1 負担金
【意見や要望】	

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分	
① 手段(主な活動) 5年度実績(5年度に行った主な活動)(DO)		6年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)	
菊池広域連合の議会・総務費にあたる菊池広域連合管理費負担金の支出を行った。(負担金の計算式: 均等割10%・人口割90%)		負担金の納入	
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由	
→ ア 共同処理している総務関係事務の数	事務	令和6年度菊池広域連合一般会計予算に係る市町負担金の要求による負担金の増	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等		② 対象指標(対象の大きさを表す指標)	(単位)
広域連合負担金		→ ア 総務関係予算額	千円
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)	(単位)
適正に支払う。		→ ア 適正に支払った割合	%
*③成果指標設定の理由と 6年度目標値設定の根拠			総トータルコスト
広域連合を運営していくため、構成市として負担金を支払い同文議決議案等の上程を行う事業であるから、負担金を適正に支払うことが必要とされる。負担額については、広域連合において決定される。			全体計画
			～ 年度
			0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	3年度 実績(決算)	4年度 実績(決算)	5年度 目標(当初予算)	5年度 実績(決算)	6年度 目標(当初予算)	7年度 予定	8年度 見込	9年度 見込
① 活動指標	ア	事務	1	1	1	1	1	1	1	1
	イ									
② 対象指標	ア	千円	22,913	25,572	28,000	30,718	30,695	30,695	30,695	30,695
	イ									
③ 成果指標	ア	%	100	100	100	100	100	100	100	100
	イ									
投 入 費 量	財 源 内 訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
		一般財源	千円	22,913	25,572	30,695	30,718	35,197	30,695	30,695
	(A) 事業費計	(A) 事業費計	千円	22,913	25,572	30,695	30,718	35,197	30,695	30,695
		(A)のうち指定経費	千円	22,913	0	30,695	30,718	35,197	32,000	34,000
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち臨時職員	千円	0	0	0	0	0	0	0
人 件 費	正 規 職 員 従 事 人 数	正 規 職 員 従 事 人 数	人	2	3	2	2	2	2	2
		延べ業務時間	時間	6	10	20	51	20	20	20
	(B) 人件費計	(B) 人件費計	千円	23	38	79	185	79	79	79
		トータルコスト(A)+(B)	千円	22,936	25,610	30,774	30,903	35,276	30,774	30,774

事務事業名	菊池広域連合運営負担金事業	所属部	総務部	所属課	総務課
-------	---------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部（CHECK）

*原則は 5 年度の後評価、ただし複数年度事業は 5 年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 5 年度目標達成度評価	☒ 達成した 負担金の支払い事務、議決議案の上程事務など滞りなく事務を遂行することが出来た。
	② 6 年度目標達成見込み	☒ 目標達成見込みあり⇒【理由】 事業内容は負担金の支払い事務、議決議案の上程事務などであるため、達成見込みはついている。
有効性評価	③ 成果の向上余地	☐ 向上余地がある ⇒【理由】 ☒ 向上余地がない ⇒【理由】 事業内容が負担金の支払い事務、議決議案の上程事務などであり、負担金の額も広域連合で決定されるため、向上余地はない。ただし、構成市としてより効率的な事務執行を働きかけることは可能である。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	☐ 他に手段がある⇒（具体的な手段、事務事業） ☐ 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ☐ 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 菊池広域連合への管理費負担金支払い事務のため、他の事業に統合できない。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】 負担金の額は広域連合で決定されるため、市として削減する余地はない。ただし、構成市としてより効率的な事務執行・経費削減を働きかけることはできると考えられる。
	⑥ 人件費（延べ業務時間）の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】 負担金の支払い事務、議決議案の上程事務など、必要最小限の事務のみであるため。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 公平・公正である ⇒【理由】 圏域の全住民が対象であり、各市町の負担金による運営は公平である。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 役割分担は適正である ⇒【理由】 負担金の支払い事務、議決議案の上程事務などが業務内容であるため、行政が行うべき事業である。

3 評価結果の総括（CHECK）

負担金の支払い等の事務的な業務であるため、その業務自体の成果は見えづらいが、構成市として、広域連合の事務執行の中で改善や提言等の働きかけを行っていく必要がある。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（ACTION）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可

☐廃止

☐休止

☐目的再設定

☐事業統廃合・連携

☐事業のやり方改善（有効性改善）

☐事業のやり方改善（効率性改善）

☐事業のやり方改善（公平性改善）

☒現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）

(2) 改革・改善による期待成果

(廃止・休止の場合は記入不要)

		コスト		
		削減	維持	増加
成果	向上			
	維持		○	
	低下			

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策